

香川県立高松高等学校（普通科）〔全日制課程〕



1 学校基本情報				
設置学科・コース	普通科		全校生徒数	839名
住所／電話	〒760-0017 香川県高松市番町三丁目1番1号 / TEL 087-831-7251（代表） ※JR『高松駅』から約1.3km ことでん『瓦町駅』から約1km			
2 スクール・ミッション（各校の存在意義や期待される社会的役割）				
自ら学び自ら考える意欲と能力を持つ人を育成する				
3 スクール・ポリシー（生徒育成方針、教育課程編成・実施方針、生徒募集方針）				
○このような生徒を求めています。（アドミッション・ポリシー）				
◆高い目標を持ち、毎日の授業を大切に学習に励むとともに、部活動等や生徒会活動、学校行事にも積極的に取り組むことで、充実した学校生活を送る意欲のある生徒				
○このような学びを行います。（カリキュラム・ポリシー）				
◆基礎基本を重視しバランスの取れた教育課程に基づく、質・量ともに充実した65分授業に、生徒が主体的に取り組むことで、大学進学をめざして幅広い知識と教養を身に付ける学び				
◆学校行事や校友会活動などを、生徒が主体となって企画・運営にあたることで、将来にわたり活躍できる人材としての人間的な体制をめざす学び				
○卒業までにこのような生徒を育てます。（グラデュエーション・ポリシー）				
◆将来にわたり、常に高い志を持ってチャレンジし続けることができるための、自ら学び自ら考える意欲と能力の向上に努めることができる生徒				
4 学校の特徴				
○特徴的な授業や取り組み				
◆65分授業で真剣勝負と呼ぶにふさわしい密度の濃い授業				
◆各フロアーにメディアセンター、コモンスペース、ゼミ室があり、生徒が「自ら学ぶ」姿勢をサポート				
◆「独立自主」の校風のもと、「躍進する伝統校」をめざして生徒と教職員が切磋琢磨				
○特色ある学校行事				
◆高高芸術祭・・・「第九演奏会」と「美術・書道展」からなる県民参加型の行事				
◆体育祭(5月)、文化祭(9月)・・・生徒の委員会が主体となって企画・運営				
◆玉翠グローバルアカデミー(GGA)・・・生徒が主体となって企画・運営する学術講演会				
◆大学研究室訪問・・・東京大学、京都大学、岡山大学医学部などの研究室を訪問して研究の一端を経験				
○活躍が顕著な部活動				
◆生徒会本部、生徒会直属機関(吹奏楽など)5部、文化部(理学など)16部、運動部(野球など)17部、同好会(囲碁など)4団体の多彩な部活動等に加入率128.0%(R7年度)の熱心な参加				
◆活気に溢れた活動で、四国大会・全国大会にも数多く出場				
○進路状況(令和8年3月卒業生の合格実績値〔過年度の卒業生を含む〕)				
大 学		大 学 校	就 職	
国 公 立	私 立		香 川 県 内	香 川 県 外
188(内短大0)	536(内短大0)	3	0	0
<進路の特徴> ◆進路目標を高く保ち、その実現に向けた着実な学習を継続することで目標を達成 ⇒難関国公立大学合格(東京大9名、京都大16名、大阪大16名、国公立大医学部19名など) ⇒難関私立大学合格(慶応大13名、早稲田大19名、同志社大91名、立命館大115名 など) ⇒近県国公立大学合格(香川大19名(内医一医13名)、岡山大11名(内医一医2名)、広島大9名 など)				

《自ら学び自ら考える意欲と能力を持つ人を育成する》 高松高校



【めざす生徒像】

将来にわたり、常に高い志を持ってチャレンジし続けるための、
自ら学び自ら考える意欲と能力の向上に努めることができる生徒

【育成する資質・能力】

学習活動

自ら進んで困難な課題に挑戦し、勉強に励む態度
《進取向学》
〔学習のリズムや習慣 自主的な学習 創造性〕

◎質・量ともに充実した 65 分授業
◎幅広い知識と教養を身につける行事・講座
〔大学研究室訪問 県外高校訪問プロジェクト
キャリアガイダンス講座
玉翠グローバルアカデミー (GGA)
◎生徒が「自ら学ぶ」姿勢をサポート
〔土曜講座 コモンスペース・ゼミ室
総合探究〕

特別活動（部活動・学校行事等）

集団の一員として、自らの役割を果たそうとする
精神
〔社会性 連帯感 豊かな人間味 深い人間愛〕

◎熱心で加入率の高い部活動等
〔生徒会本部 生徒会直属機関（5）
運動部（17） 文化部（16） 同好会（4）〕
◎生徒主体で企画・運営する学校行事
〔体育祭 文化祭
高高芸術祭（第九演奏会＋美術書道展）
日赤バレンタインコンサート〕

第3学年

第2学年

第1学年

◆実力・応用力の養成 (戦略的学習と粘り強い努力)	●人間としての総合力を高める (人間としての在り方生き方)	▼進路目標を実現する (高い目標の維持と強い精神力)
◆基礎学力を完成させる (学習の計画性・時間・探究的姿勢)	●学校の中核を担う ●幅広い教養から視野を広げる	▼進路目標を追究する (大学・学部・仕事の研究)
◆主体的学習習慣を早期に確立する (高高校生としての学習習慣)	●集団生活を通して自己を磨く ●幅広い教養を身につける	▼進路目標を考える (適性の理解と進路情報の活用)

【求める生徒像】

高い目標を持ち、毎日の授業を大切にして学習に励むとともに、部活動や生徒会活動、
学校行事にも積極的に取り組むことで、充実した学校生活を送る意欲のある生徒

香川県立高松高等学校（普通科）〔定時制課程〕



1 学校基本情報				
設置学科・コース	普通科		全校生徒数	16名
住所／電話	〒760-0017 香川県高松市番町三丁目1番1号 / Tel 087 831 7251（代表） 087 831 7233（直通） ※JR『高松駅』から約1.3km ことでん『瓦町駅』から約1km			
2 スクール・ミッション（各校の存在意義や期待される社会的役割）				
◆卒業後、自立した社会人となり、社会の一員として地域に貢献できる人の育成を目指し、次のような資質や能力を育成する ○変化する社会に対応できる知識と技能 ○豊かな心と健康な身体 ○周囲と協力し、積極的に参加しようとする態度				
3 スクール・ポリシー（生徒育成方針、教育課程編成・実施方針、生徒募集方針）				
○このような生徒を求めています。（アドミッション・ポリシー）				
◆自らの生活状況に合わせて、真面目に学ぶ意欲と態度をもつ生徒				
○このような学びを行います。（カリキュラム・ポリシー）				
◆少人数で、一人ひとりに適した学び ◆中学校の内容の学び直しを含めた緩やかな学び ◆特別活動を重視し、教職員と生徒相互の結びつきを強める学び ◆生徒会行事、学校行事を通して積極的、主体的に参加しようとする意識を涵養する学び ◆定時制の生徒としての自覚と誇りをもち、独立自主の精神を養う学び				
○卒業までにこのような生徒を育てます。（グラデュエーション・ポリシー）				
◆確かな学力、豊かな心、健やかな身体の育成と一人ひとりの個性の伸張を図り、自立した社会人として次代を担うにふさわしい生徒				
4 学校の特徴				
○特徴的な授業や取り組み				
◆定時制課程の特徴は、少人数クラスにおいて、基礎から学べること 働きながら学ぶことや体調を考慮して夕方から学ぶことができる				
○特色ある学校行事				
◆全日制と比べると規模は小さいものの、同じように様々な学校行事を計画している ・全校交流レクリエーション：生徒会が主催となって全学年でおこなう新入生と上級生の交流の場 ・観月句会：月を愛でながら俳句を作り、抹茶をいただくという伝統行事 ・校外研修：校外でいろいろな体験ができる行事 ・職業研究：近隣の専門学校の協力を得て、様々な職業について知ることができる行事				
○活躍が顕著な部活動				
◆年間を通しての部活動はないが、希望者は県高校定通総体(バドミントン、卓球)に出場している 県大会で上位の成績を収めた選手は、全国高校定通総体に出場				
○進路状況(令和7年3月卒業生の合格実績値〔過年度の卒業生を含まない〕)				
大 学		専門学校	就 職	
国公立	私 立		香川県内	香川県外
0(内短大0)	0(内短大0)	2	3	0
＜進路の特徴＞				
◆その年度に在籍する生徒により、進学、就職の希望は様々である 一人ひとり希望が異なるため、進学指導、就職指導はそれぞれ個別に対応している				

< 高松高校定時制 指導計画 >

(スクールミッション)

卒業後、自立した社会人となり、社会の一員として地域に貢献できる人の育成を目指し、次のような資質や能力を育成する_

- 変化する社会に対応できる知識と技能
- 豊かな心と健康な身体
- 周囲と協力し、積極的に参加しようとする態度

(求める生徒像)
自らの生活状況に合わせて、真面目に学ぶ意欲と態度をもつ生徒

1 年次

- ・自らを振り返り、現状を把握するとともに、授業では基礎・基本の定着をはかる。
- ・先生や友人との関わりを大切にし、望ましい人間関係を構築するとともに、学校生活への適応性を育む。

2 年次

- ・アルバイト等を通して社会とどのように関わっていけるのか考えるとともに、各々の興味・関心に応じた発展的な学習に努める。
- ・学校行事等において、集団の一員としての関わりを意識し、全体の一員として協力する姿勢を育む。

3 年次

- ・個別面談等を通して自分自身の適性を考え、進学や就職を自分自身のこととして考える。
- ・中心学年として学校行事の企画運営に参画し、自己有用感を高め、豊かな人間性、社会性を育む。

4 年次

- ・進学や就職に必要な知識、技能の習得を目指すとともに、地域社会の一員としての自覚と責任を育む。
- ・豊かな人間性、社会性を身につけ、自立した社会人になれるよう学力、心、身体の全てにおいて成長できるよう努力する。

(目指す生徒像)
確かな学力、豊かな心、健康な身体の育成と一人ひとりの個性の伸張を図り、自立した社会人として次代を担うにふさわしい生徒

香川県立高松高等学校（普通科）〔通信制課程〕



1 学校基本情報				
設置学科・コース		普通科	全校生徒数	172名
住所／電話		〒760-0017 香川県高松市番町三丁目1番1号 (087) 831-7251 (代表) ／ (087) 831-7244 (直通)		
2 スクール・ミッション（各校の存在意義や期待される社会的役割）				
多様な背景や学習歴をもつ生徒を対象に、生徒が安心して学校生活を送れる環境のもと、通信教育や多様な学校行事を通して基礎学力の定着と豊かな人間性の育成を図り、地域社会を支える自立した人間を育てます				
3 スクール・ポリシー（生徒育成方針、教育課程編成・実施方針、生徒募集方針）				
○このような生徒を求めています。（アドミッション・ポリシー）				
・高校卒業をめざし、自学自習の志をもって基礎学力の向上に前向きに努力できる生徒				
・社会や学校生活のルールを守り、自分を大切に、他者を思いやることのできる生徒				
・自立した社会人になるべく意欲的に高校生活に取り組み、人間的に成長したいと考えている生徒				
○このような学びを行います。（カリキュラム・ポリシー）				
・面接指導・添削指導・定期考査を柱とした自学自習を中心とした学び				
・放送教育や学習会を効果的に活用した、個々のニーズに応じた学び				
・特別活動・ホームルーム活動での他者との交流を通して自他尊重の精神を育む学び				
・個に応じた支援や生徒指導、進路指導により、将来の社会的自立に向かう学び				
○卒業までにこのような生徒を育てます。（グラデュエーション・ポリシー）				
・現代の急速に変化、進展する社会に適応するための基礎学力を身につけた生徒				
・目標の実現に向けて、主体的・計画的に粘り強く取り組むことができる生徒				
・自他尊重の精神をもち、多様な価値観を受け入れながら他者と協働できる生徒				
・地域社会に積極的に参画し貢献できる、社会的に自立した生徒				
4 学校の特徴				
○特徴的な授業や取り組み				
通信制課程の特徴は、通信による高校教育を行うということです。普段は、自宅に送られてくるレポートを教科書・学習書やNHK高校講座の放送を参考にして学習します。また、月に3回程度、決められた日曜日に登校して面接指導（スクーリング）を受けて先生方から直接指導を受けることができます				
○特色ある学校行事				
日曜日の面接指導日には、授業だけでなくさまざまな学校行事を通して生徒同士が交流しています。特に、5月上旬に行う新入生歓迎行事「つどい」は、生徒会が中心となって行う年度最初の行事です。上級生を交えたミーティングではレポートやスクーリングに取り組む上でのアドバイスが得られます				
○活躍が顕著な部活動				
部活動はありませんが、希望者は県高校定通総体（陸上競技、バドミントン、卓球等）に出場しています。県大会で上位の成績を収めた選手は、全国高校定通総体にも出場しています				
○進路状況（令和8年3月卒業生の合格実績値〔過年度の卒業生を含まない〕）				
大 学		専門学校	就 職	
国公立	私 立		香川県内	香川県外
1	4（内短大1）		8	1
＜進路の特徴＞				
10代の生徒が多く、卒業後の進路も進学、新規就職する者が増えています。主には県内の大学・専門学校への進学、事業所への就職をしています。				

高松高校通信制 指導計画

■スクール・ミッション

多様な背景や学習歴をもつ生徒を対象に、生徒が安心して学校生活を送れる環境のもと、通信教育や多様な学校行事を通して基礎学力の定着と豊かな人間性の育成を図り、地域社会を支える自立した人間を育てます

■グラデュエーション・ポリシー（めざす生徒像）

- ・現代の急速に変化、進展する社会に適応できるための基礎学力を身につけた生徒
- ・目標の実現に向けて、主体的・計画的に粘り強く取り組むことができる生徒
- ・自他尊重の精神をもち、多様な価値観を受け入れながら他者と協働できる生徒
- ・地域社会に積極的に参画し貢献できる、社会的に自立した生徒

育成をめざす資質・能力

知識・技能

社会人として生活していく上で必要となる基礎的な知識・技能

思考力・判断力・表現力

知識や技能を活用するために必要となる基礎的な思考力・判断力・表現力

主体性

課題解決に向けて自ら進んで取り組む力

計画力

課題解決に向けたプロセスを明らかにし、計画的に課題に取り組む力

実行力

取り組むべきことに、継続的に粘り強く取り組む力

自己認識

自分の感情、行動、思考パターンや長所・短所を理解する力

受容・共感

自分と他者の存在や価値を尊重し、良好な人間関係を築くことができる力

協調性

他者とコミュニケーションを取りながら、協力して物事に取り組むことができる力

責任感

集団や社会の中での自分の役割を理解し、最後まできちんとやり遂げようとする力

規律性

社会のルールや人との約束を守り、自らの行動を律することができる力

■カリキュラム・ポリシー

（このような学びを行います）

- ・面接指導・レポート・定期考査を柱とした、自学自習を中心とした学び
- ・放送教育や学習会を効果的に活用した、個々のニーズに応じた学び
- ・特別活動・ホームルーム活動での他者との交流を通して自他尊重の精神を育む学び
- ・個に応じた支援や生徒指導、進路指導により、将来の社会的自立に向かう学び

4年次

- ・進学・就職に必要な知識・技能の習得
- ・地域社会の一員としての自覚と責任をもつ
- ・進路の決定

3年次

- ・進学・就職に向け自分自身の適性を把握
- ・生徒会活動への参加
- ・学校行事の企画・運営

2年次

- ・仕事と学習の両立
- ・放送教育の活用、興味・関心に応じた学び
- ・学校行事への積極的参加

1年次

- ・学校生活に慣れる ・基礎・基本の定着
- ・自学自習の習慣の確立
- ・望ましい人間関係の構築

○共通の学び

- | | |
|----------------|------|
| 自学自習 | 面接指導 |
| レポート
(添削指導) | 定期考査 |
| LHR
(人権・進路) | 総合探究 |
| 職業体験授業 | |

○学校行事

- | | |
|--------|----------|
| つどい | 夢チャレンジ講座 |
| 生活体験発表 | 文化祭 |
| 定通総体 | 体育祭 遠足等 |

○個に応じた支援・指導

- | | |
|------|----------|
| 学習会 | 教育相談 |
| 放送教育 | (SC,SSW) |
| 通級指導 | 個人面談 |

■アドミッション・ポリシー（求める生徒像）

- ・高校卒業をめざし、自学自習の志をもって基礎学力の向上に前向きに努力できる生徒
- ・社会や学校生活のルールを守り、自分を大切に、他者を思いやることのできる生徒
- ・自立した社会人になるべく意欲的に高校生活に取り組み、人間的に成長したいと考えている生徒